



令和8年度～令和12年度

第3次うきは市 総合計画

概要版

前期基本計画



こどもをまんやかに
未来へつなぐまちづくり

The City of UKIHA Comprehensive Plan



Message



この度、本市の最上位計画となる総合計画を策定しました。

私たちが目指す将来像は、「こどもをまんやかに すべての市民が幸せになれるまち」です。こどもたちの笑顔が、まちの未来を照らす光となり、その成長を支える環境は、全ての市民の安心と幸せにつながると考えます。

そうした未来に向けて、これまでの歴史と豊かな自然を守りつつ、時代の変化にしなやかに対応していくため、5つの基本目標を掲げます。

これらの目標は、本市で進行する人口減少や少子高齢化に伴う若年者の減少や労働力不足、デジタル社会の加速のほか、気候変動と防災・減災対応といった現代の課題に立ち向かうための指針です。



私自身、市長として受け継いだバトンをしっかりと握りしめ、「来るまち・来たくなるまち」から「住みたくなるまち」への転換を強力に推し進めてまいります。
また、この計画は、市役所だけのものではありません。市民の皆様一人ひとりがこのまちでの幸せを感じ、暮らすことで知恵と行動が合わさって初めて実現するものです。

総合計画の策定に際し、慎重かつ熱心にご審議いただきましたうきは市総合計画審議会の委員の皆様をはじめ、住民アンケートやまちづくりカフェ、パブリックコメント等で幅広く貴重なご意見、ご提言をいただきました市民の皆様に心よりお礼申し上げます。

これからのうきは市を、市民の皆様と共に、一步ずつ、着実に創り上げる未来への挑戦に、皆様の温かいご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和8年 5月

うきは市長
権藤 英樹



こども “まんなか”

うきは



こどもをまんなかに

すべての市民が幸せになれるまち うきは

うきは市は、こどもを社会の中心に据え、地域全体で育み支えることを基本理念とします。こどもが健やかに成長できる環境は、世代を超えて市民一人ひとりの幸福につながり、安心して暮らせる持続可能な地域社会を形成します。この将来像のもと、教育・子育て・福祉を基盤に、産業や生活インフラ、デジタル化の推進を通じて、すべての市民が誇りと希望を持ち、共に生きることのできるまちを築いてまいります。

10年 に目指す 基本目標

BASIC GOAL
01

子育てにやさしく、
生きる力と郷土愛を養う
まちづくり



BASIC GOAL
02

時代にふさわしい、
新たな産業と技術を
活かすまちづくり



BASIC GOAL
03

全世代が活躍できる
地域社会と魅力ある
まちづくり



BASIC GOAL
04

暮らしを支える
生活インフラによる
住みよいまちづくり



BASIC GOAL
05

デジタル化のさらなる
推進と市民に寄り添う
まちづくり



BASIC GOAL

01



基本目標 1

子育てにやさしく、 生きる力と郷土愛を養うまちづくり

妊娠・出産から子育て期まで切れ目なく支援を行い、安心して子育てができる環境を整えます。教育・学習環境を充実させ、地域とともに生きる力や郷土愛を育むことで、次世代を担うこともや若者が希望を持ち成長できるまちを目指します。



※写真・イラストはイメージです

- こどもをまんなかに据え、妊娠・出産から子育て、教育、若者の成長まで切れ目のない支援を行います。
- 家庭・学校・地域が連携しながら、一人ひとりのこどもが安心して育ち、学び、挑戦できる環境を整えることで、生きる力と郷土への愛着を育みます。
- ICTの活用による教育環境の充実や、地域とつながる学びの推進、若者が安心して過ごせる居場所づくりを進め、次世代を担う人材が地域で夢を実現できるまちを目指します。

▶ うきは市の5年後の目指すべき姿

子育て見守りおむつの
定期便利用者率

100%

(令和12年度)

こども家庭センター
相談件数

2,000件

(令和12年度)

BASIC GOAL

02



基本目標 2

時代にふさわしい、新たな産業と 技術を活かすまちづくり

農業や観光など地域資源を高付加価値化し、産業の振興と雇用の創出を図ります。デジタル技術や新しい発想を積極的に導入し、企業・人材の育成や移住定住の促進につなげ、持続的で魅力ある経済基盤を築きます。



農林業経営の多角化・グローバル化

地域おこし協力隊の受入れ

基幹産業の担い手確保

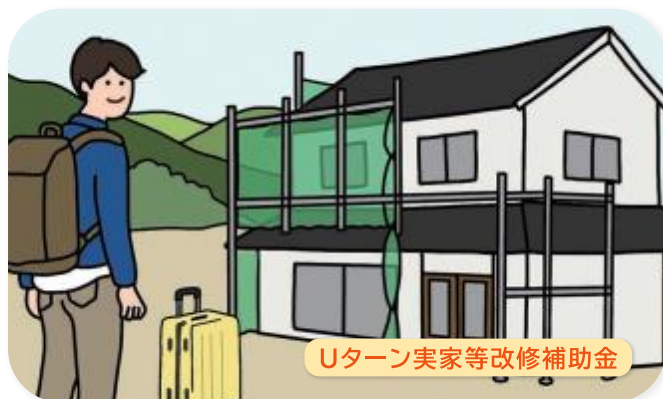
工業団地分譲

企業誘致と雇用創出

地場産業の振興



事業継承の促進



Uターン実家等改修補助金

※写真・イラストはイメージです

- 地域の農業や観光、商工業などの強みを活かしながら、新たな価値を創出し、持続可能な地域経済の確立を目指します。
- デジタル技術の活用や人材育成を進め、地域で働き、挑戦できる環境を整えるとともに、移住・定住を促進し、多様な人材が活躍できる活力あるまちづくりを進めます。

▶ うきは市の5年後の目指すべき姿

工業団地等への
累計誘致企業数

20 社

(令和12年度)

リフォーム補助金を活用した
年間 U・I・J ターン者数

5 人

(令和12年度)

BASIC GOAL

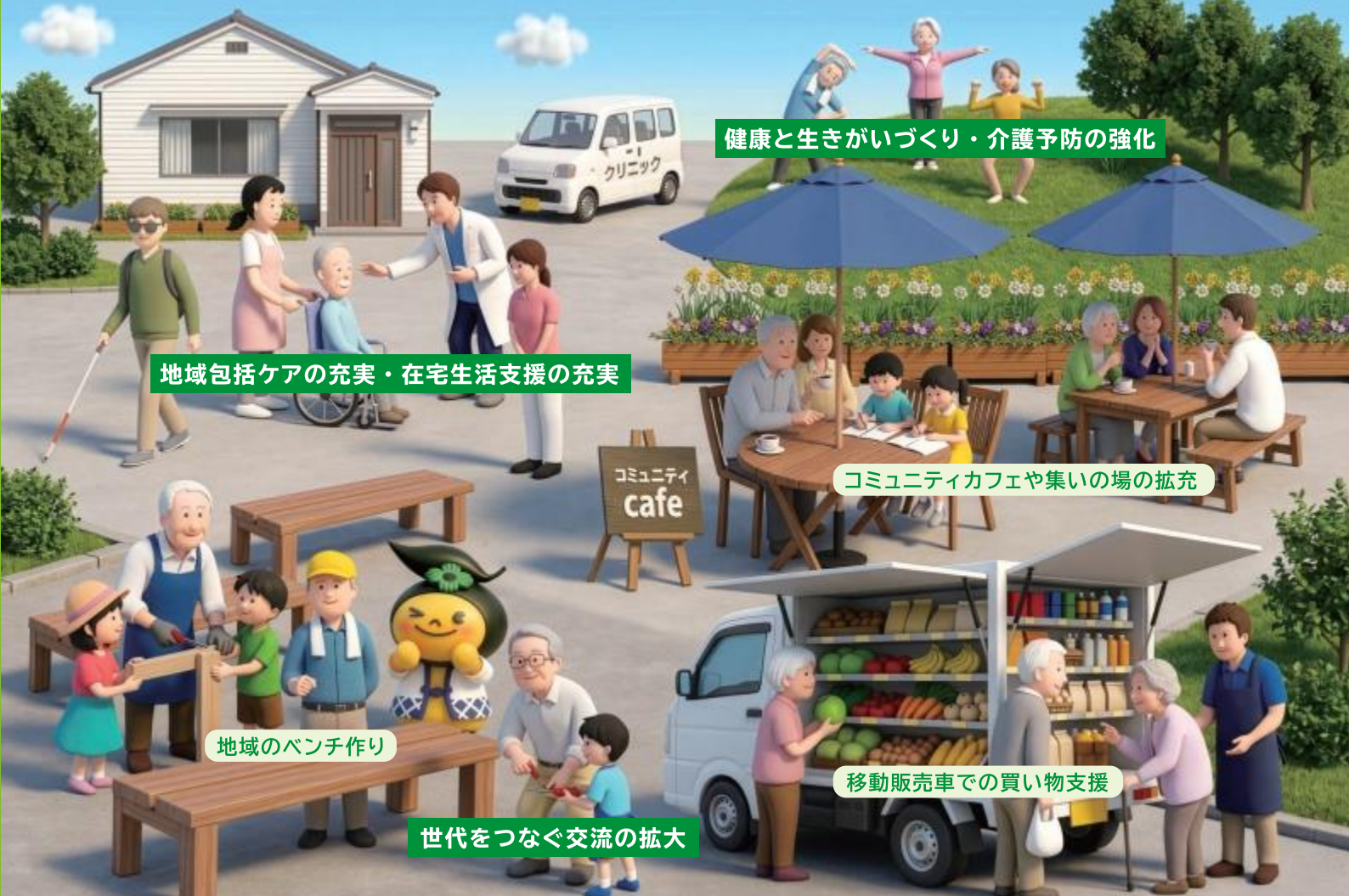
03



基本目標 3

全世代が活躍できる地域社会と 魅力あるまちづくり

高齢者や障がい者、こどもを含め、誰もが地域で役割を持ち活躍できる社会を実現します。福祉・医療の体制を充実させ、互いに支え合いながら安心して暮らせる環境を整えるとともに、住民参加と共助の仕組みを推進します。



健康と生きがいづくり・介護予防の強化

地域包括ケアの充実・在宅生活支援の充実

コミュニティカフェや集いの場の拡充

地域のベンチ作り

世代をつなぐ交流の拡大

移動販売車で買い物支援



就労支援の推進、
相談・支援体制の充実



農福連携の推進

※写真・イラストはイメージです

- 高齢者や障がい者、子どもを含め、誰もが地域で役割を持ち、安心して暮らせる社会を目指します。
- 医療・福祉の充実とともに、地域で支え合う仕組みづくりを進め、多世代がつながりながら生きがいを持って暮らせるまちづくりを進めます。

▶ うきは市の5年後の目指すべき姿

障がい者相談支援事業
相談件数

3,000 件

(令和12年度)

コミュニティカフェ等
実施数

15 回

(令和12年度)

BASIC GOAL

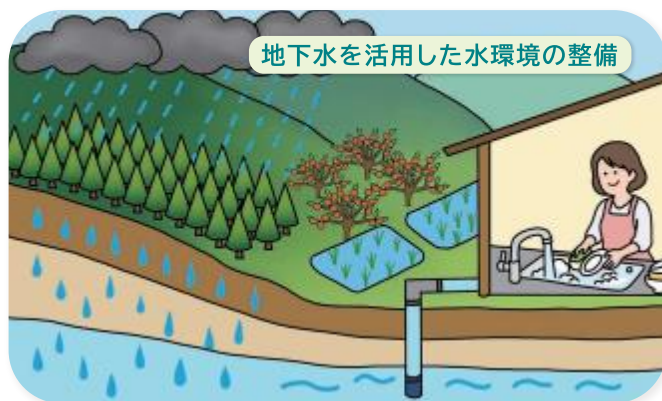
04



基本目標 4

暮らしを支える生活インフラによる 住みよいまちづくり

防災・減災対策を強化し、安全で安心な暮らしを守ります。
交通や公共施設の整備を計画的に進め、環境保全やエネルギー
対策とあわせて、市民が快適で利便性の高い生活を送れる基盤
づくりを推進します。



※写真・イラストはイメージです

- 防災・交通・環境対策を進め、安全で安心して暮らせる生活基盤を整備します。
- 持続可能な社会の実現に向けて、地域の安全性を高めるとともに、快適で利便性の高い暮らしを支えるまちづくりを進めます。

▶ うきは市の5年後の目指すべき姿

自主防災組織
組織率

96%

(令和12年度)

防犯灯の累計設置
補助件数

3,000件

(令和12年度)

BASIC GOAL

05



基本目標 5

デジタル化のさらなる推進と 市民に寄り添うまちづくり

行政の効率化や市民サービスの向上を図るためにデジタル技術を活用します。文化やスポーツ活動を支え、多様な市民参画を促し、国際交流や多文化共生を推進することで、一人ひとりが豊かに暮らせる地域社会を築きます。



※写真・イラストはイメージです

- デジタル技術を活用して行政サービスの質を高めるとともに、市民参画を促進し、多様な価値観を尊重した社会を実現します。
- 文化やスポーツを通じた交流や、人権尊重の取組を進め、市民一人ひとりが活躍できる地域づくりを推進します。

▶ うきは市の5年後の目指すべき姿

生涯スポーツ関連イベント
参加者数

150人

(令和12年度)

窓口での平均待ち時間の
短縮時間

2分

(令和12年度)



令和8年度～令和12年度
第3次うきは市総合計画

前期基本計画

概要版



〒839-1393 福岡県うきは市吉井町新治316番地
TEL 0943-75-3111 FAX 0943-75-5509
<https://www.city.ukiha.fukuoka.jp>



うきは市WEBサイト

発行 / 福岡県うきは市